

第22回 花巻市景況調査結果

(平成27年7月～9月期)

花巻市景況調査

花巻市内中小企業 100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は96%。

DI値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- 「業況判断DI 全産業平均2ポイント好転」
- 「売上額DI 3.0ポイント悪化」

業況判断DI ▲23.1(全国平均▲15.5 東北平均▲22.6)

花巻市の業況判断DIは、今期全産業平均でマイナス幅が2ポイント縮小(▲25.1→▲23.1)し2期連続好転を示した。

業種別に見ると、製造業(▲11.1→▲22.2)、建設業(▲10.0→▲20.0)が10ポイント程度悪化し、その他の業種は10ポイント前後好転している。

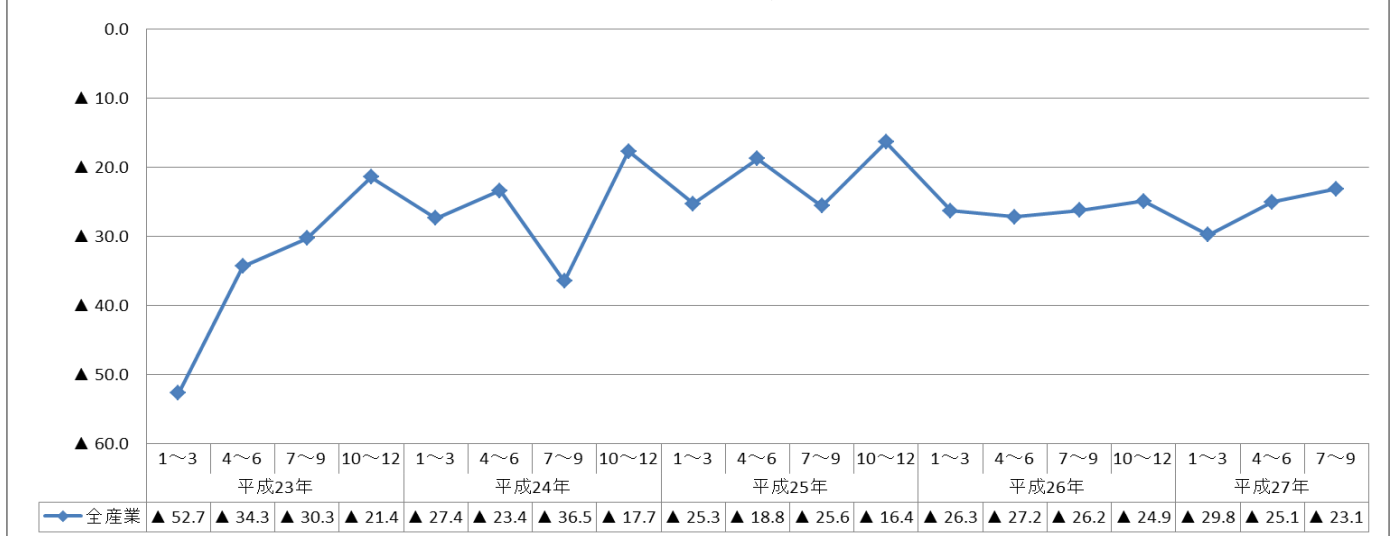
来期予想は、今期悪化した製造業、建設業がやや改善を予想しているが、今期好転した他の業種は悪化を予想している。

全国の調査結果では全産業平均業況判断DIは前期差3.2ポイントマイナス幅が縮小(▲18.7→▲15.5)となり、2期ぶりに改善を示している。

業況判断(前期比)

年 月期	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年			前期増減	末期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲55.6	▲11.1	▲33.3	▲27.8	▲16.7	▲22.2	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲11.1	▲16.7	▲22.2	▲5.6	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲22.2	↘	▲11.1	▲16.7
建設業	▲40.0	▲40.0	▲20.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	10.0	▲10.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	▲20.0	▲10.0	▲20.0	↘	▲10.0	▲10.0
卸売業	▲51.4	▲37.1	▲37.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲22.2	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲11.1	↗	11.1	▲22.2
小売業	▲55.6	▲55.6	▲22.2	▲51.4	▲48.6	▲51.4	▲51.4	▲45.7	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲42.9	▲60.0	▲37.1	▲37.1	▲42.9	▲40.0	▲48.6	▲40.0	↗	8.6	▲51.4
サービス業	▲61.1	▲27.8	▲38.9	▲16.7	▲33.3	0.0	▲27.8	11.1	▲22.2	▲16.7	▲16.7	16.7	▲5.6	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲22.2	↗	11.1	▲27.8
全産業	▲52.7	▲34.3	▲30.3	▲21.4	▲27.4	▲23.4	▲36.5	▲17.7	▲25.3	▲18.8	▲25.6	▲16.4	▲26.3	▲27.2	▲26.2	▲24.9	▲29.8	▲25.1	▲23.1	↗	1.9	▲25.6

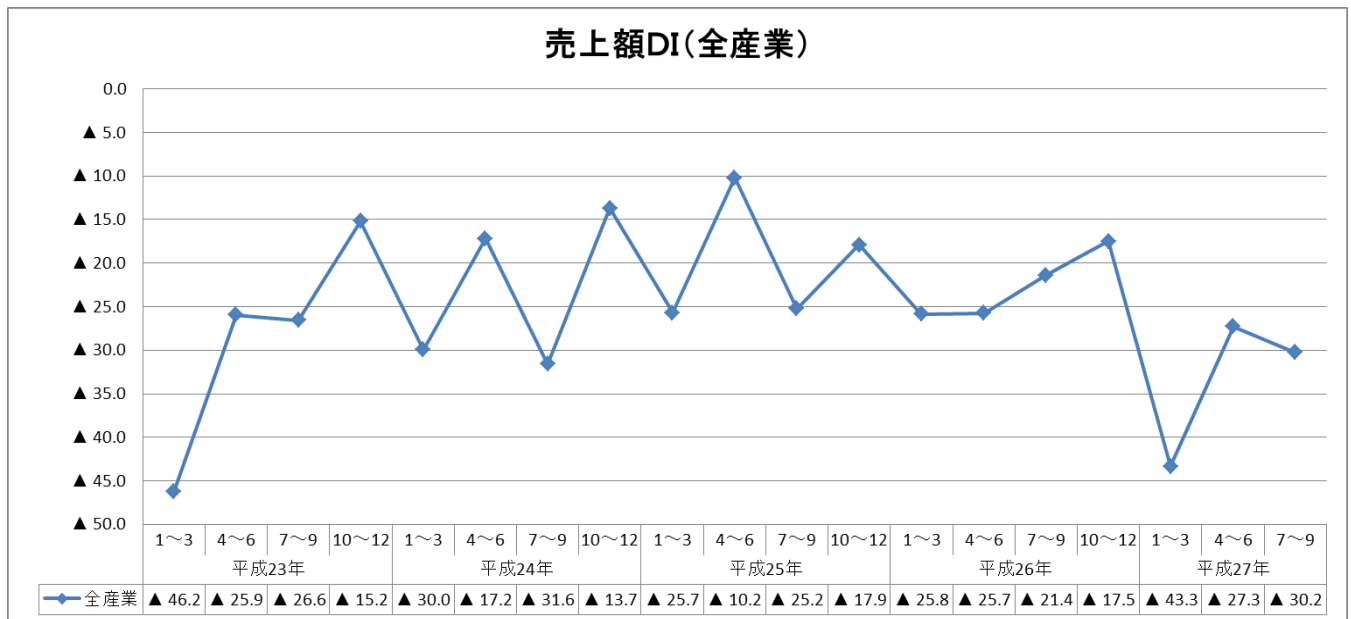
業況判断DI(全産業)



売上額DI ▲30.2 (全国平均▲13.4 東北平均▲20.6)

売上額DIは、全産業平均で2.9ポイントマイナス幅が拡大した(▲27.3→▲30.2)。業種別では業種ごとにバラつきがあり、製造業が33.3ポイントマイナス幅が拡大し(▲5.6→▲38.9)著しい悪化となっており、小売業も14.3ポイント悪化(▲48.6→▲62.9)している。建設業、サービス業は改善、卸売業は横ばいである。来期予想では、建設業、サービス料は悪化、製造業、卸売業は横ばい、小売業が改善を予想している。全国の売上額DIは、全産業平均3.9ポイントマイナス幅が縮小(▲17.3→▲13.4)している。製造業(前期差▲4.1ポイント増)、非製造業(前期差▲4.1ポイント増)ともマイナス幅が縮小している。

売上額DI(前期比)																						
年	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年			前期増減	末期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲50.0	▲5.6	▲44.4	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲27.8	5.6	▲33.3	5.6	▲16.7	0.0	▲5.6	0.0	0.0	11.1	▲33.3	▲5.6	▲38.9	↘	▲33.3	▲38.9
建設業	▲10.0	▲20.0	10.0	▲5.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲20.0	▲5.0	5.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲5.0	5.0	0.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	↗	5.0	▲20.0
卸売業	▲54.3	▲48.6	▲42.9	22.2	▲33.3	▲11.1	▲44.4	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲33.3	▲33.3	→	0.0	▲33.3
小売業	▲55.6	▲11.1	▲22.2	▲48.6	▲51.4	▲54.3	▲48.6	▲48.6	▲45.7	▲17.1	▲42.9	▲45.7	▲68.6	▲51.4	▲28.6	▲48.6	▲57.1	▲48.6	▲62.9	↘	▲14.3	▲48.6
サービス業	▲61.1	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲27.8	16.7	▲22.2	5.6	▲11.1	▲11.1	▲33.3	5.6	▲5.6	▲27.8	▲50.0	▲16.7	▲55.6	▲38.9	▲11.1	↗	27.8	▲27.8
全産業	▲46.2	▲25.9	▲26.6	▲15.2	▲30.0	▲17.2	▲31.6	▲13.7	▲25.7	▲10.2	▲25.2	▲17.9	▲25.8	▲25.7	▲21.4	▲17.5	▲43.3	▲27.3	▲30.2	↘	▲3.0	▲33.7



経常利益DI ▲28.5 (全国平均▲23.5 東北平均▲27.5)

経常利益DIは、全産業平均でマイナス幅が3.7ポイント拡大(▲24.8→▲28.5)した。

製造業、卸売業、小売業は悪化、建設業、サービス業は改善している。

来期予想は、卸売業、小売業は横ばい、その他業種は悪化を予想している。

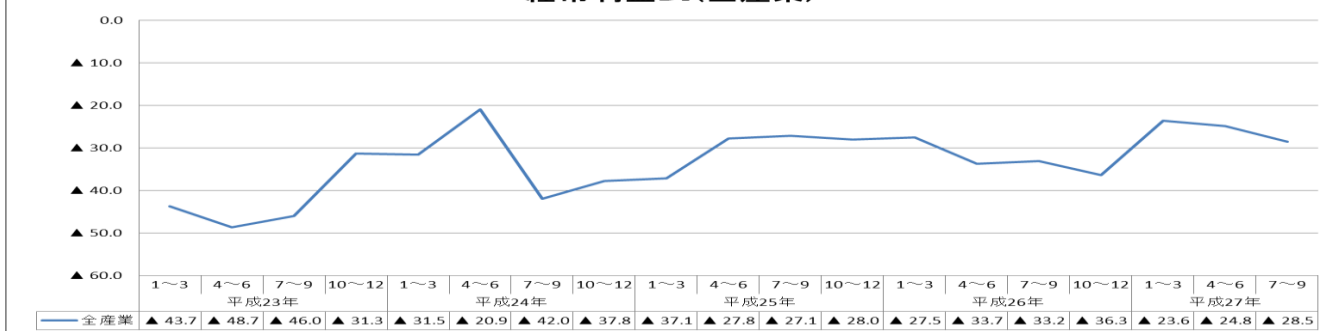
全国値では、経常利益DI前期差0.2ポイント(▲23.3→▲23.5)マイナス幅が拡大している。

産業別に見ると、製造業前期差1.0ポイント増でマイナス幅が縮小、非製造業前期差0.7ポイント減でマイナス幅がやや拡大している。

経常利益DI(前年同期比)

年	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年			前期増減	来期予想				
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9						
製造業	▲38.9	▲55.6	▲50.0	▲33.3	▲11.1	▲38.9	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲27.8
建設業	▲45.0	▲45.0	▲40.0	▲30.0	▲20.0	5.0	▲25.0	▲40.0	▲20.0	▲10.0	▲15.0	▲25.0	▲25.0	0.0	5.0	▲5.0	0.0	▲20.0	▲5.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0
卸売業	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲11.1	▲33.3	▲11.1	▲55.6	▲44.4	▲66.7	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲33.3
小売業	▲55.6	▲55.6	▲44.4	▲60.0	▲54.3	▲48.6	▲57.1	▲60.0	▲60.0	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲51.4	▲62.9	▲48.6	▲60.0	▲45.7	▲48.6	▲54.3	▲54.3	▲54.3	▲54.3	▲54.3	▲54.3	▲54.3
サービス業	▲27.8	▲50.0	▲50.0	▲22.2	▲38.9	▲11.1	▲38.9	▲11.1	▲27.8	▲27.8	▲22.2	5.6	0.0	▲38.9	▲44.4	▲44.4	▲38.9	▲33.3	▲27.8	▲27.8	▲27.8	▲27.8	▲27.8	▲27.8	▲27.8
全産業	▲43.7	▲48.7	▲46.0	▲31.3	▲31.5	▲20.9	▲42.0	▲37.8	▲37.1	▲27.8	▲27.1	▲28.0	▲27.5	▲33.7	▲33.2	▲36.3	▲23.6	▲24.8	▲28.5	▲28.5	▲28.5	▲28.5	▲28.5	▲28.5	▲28.5

経常利益DI(全産業)



資金繰りDI ▲22.3 (全国平均▲13.0)

全産業平均で8.4ポイントマイナス幅が拡大(▲13.8→▲22.3)した。

製造業(前期差22.2ポイントマイナス幅拡大)、卸売業(11.1ポイントマイナス幅拡大)、小売業(14.3ポイントマイナス幅拡大)は悪化、サービス業は5.6ポイント改善、建設業は横ばいである。

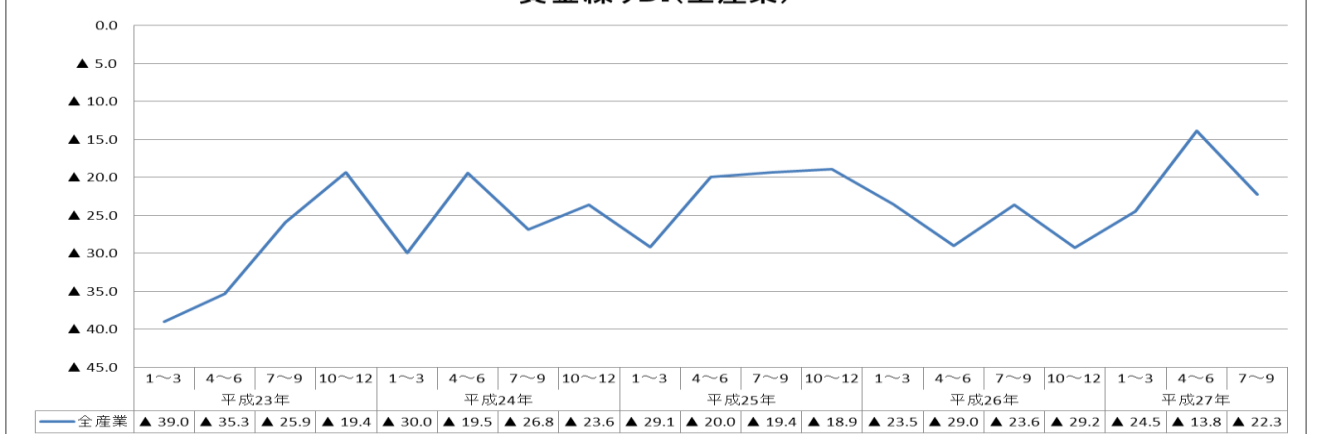
来期予想では、製造業がさらに悪化を予想しており、建設業・サービス業が横ばい、小売業は改善を予想している。

全国値では、全業種平均1.6ポイントマイナス幅が縮小(▲14.6→▲13.0)している。

資金繰りDI(前期比)

年	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年			前期増減	来期予想				
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9						
製造業	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲22.2	5.6	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲22.2
建設業	▲30.0	▲45.0	▲20.0	▲15.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	5.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0
卸売業	▲42.9	▲37.1	▲37.1	0.0	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲33.3	▲44.4	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲11.1	▲11.1
小売業	▲55.6	▲44.4	▲22.2	▲42.9	▲51.4	▲42.9	▲45.7	▲48.6	▲42.9	▲34.3	▲25.7	▲40.0	▲45.7	▲34.3	▲28.6	▲42.9	▲28.6	▲31.4	▲45.7	▲45.7	▲45.7	▲45.7	▲45.7	▲45.7	▲37.1
サービス業	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	0.0	▲16.7	5.6	▲22.2	▲22.2	▲16.7	11.1	▲11.1	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲44.4	▲22.2	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲16.7
全産業	▲39.0	▲35.3	▲25.9	▲19.4	▲30.0	▲19.5	▲26.8	▲23.6	▲29.1	▲20.0	▲19.4	▲18.9	▲23.5	▲29.0	▲23.6	▲29.2	▲24.5	▲13.8	▲22.3	▲22.3	▲22.3	▲22.3	▲22.3	▲22.3	▲19.4

資金繰りDI(全産業)

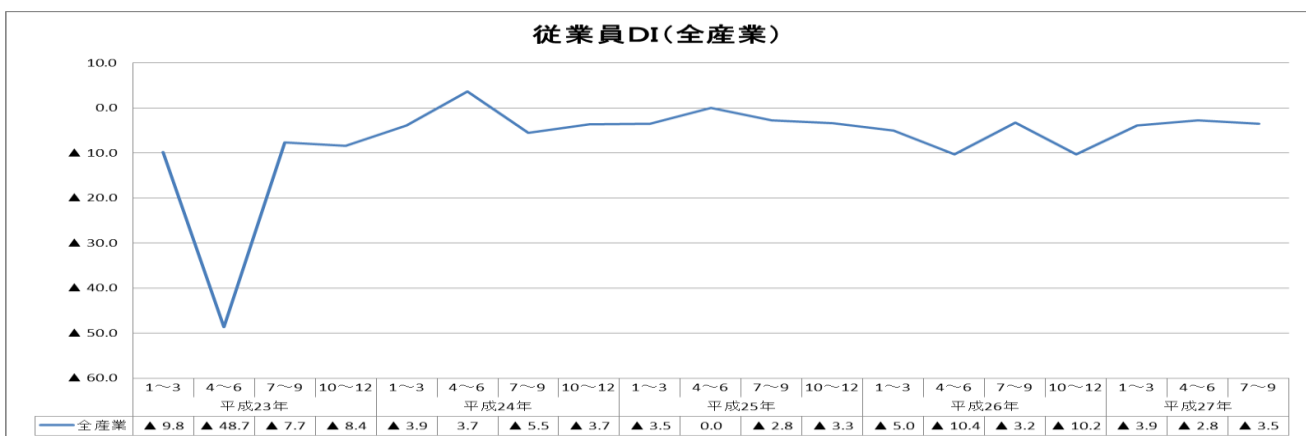


従業員DI ▲3.5（全国平均▲12.9）

従業員数は、全産業平均で0.7ポイント減（▲2.8→▲3.5）となっている。産業別にみると、製造業建設業で5ポイント程度増加、小売業・サービス業で減少となっている。

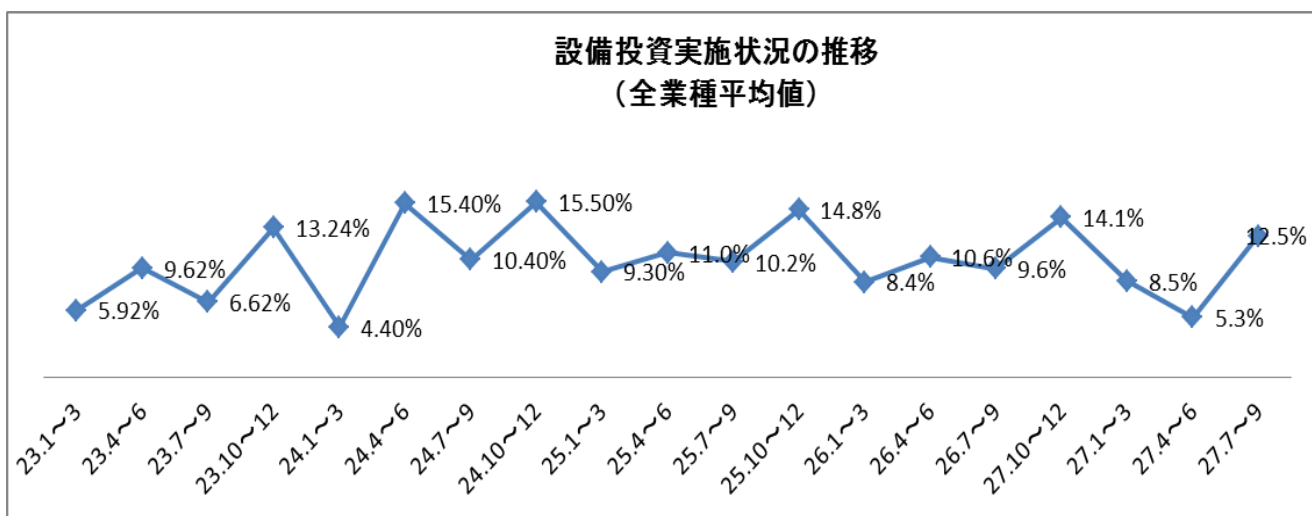
全国調査の従業員数過不足DIは、今期、全産業ベースで前期▲11.2→今期▲12.9とマイナス幅が拡大し不足感が強まっているとしている。

年	平成23年				平成24年				平成25年				平成26年				平成27年			前期増減	末期予想	
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲5.6	▲55.6	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲22.2	0.0	▲5.6	▲5.6	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	▲5.6	▲11.1	▲16.7	▲5.6	0.0	↗	5.6	▲5.6
建設業	▲10.0	▲45.0	▲5.0	0.0	0.0	10.0	▲5.0	▲10.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	0.0	0.0	5.0	↗	5.0	5.0
卸売業	▲5.7	▲37.1	0.0	0.0	11.1	11.1	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲22.2	0.0	▲22.2	0.0	0.0	0.0	→	0.0	0.0
小売業	▲22.2	▲55.6	0.0	▲2.9	▲2.9	2.9	▲5.7	2.9	▲11.4	0.0	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	▲2.9	▲5.7	↘	▲2.9	▲5.7
サービス業	▲5.6	▲50.0	▲11.1	▲11.1	0.0	5.6	16.7	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	▲11.1	▲5.6	0.0	0.0	▲5.6	▲16.7	↘	▲11.1	▲11.1
全産業	▲9.8	▲48.7	▲7.7	▲8.4	▲3.9	3.7	▲5.5	▲3.7	▲3.5	0.0	▲2.8	▲3.3	▲5.0	▲10.4	▲3.2	▲10.2	▲3.9	▲2.8	▲3.5	↘	▲0.7	▲3.5



■設備投資動向

- ・今期設備投資を実施した企業の割合は12.5%（前期5.3%）と7.2ポイント増加した。
- ・来期設備投資を計画している企業の割合も12.5%であり、今期水準が維持されるの見込み。
- ・全国値は17.3%で、前期より1.1ポイント増加している。来期見通しはやや減少の見通し。



■直面している経営上の問題点

建設業	1位	官公需要の停滞	26%	卸売業	1位	仕入単価の上昇	24%
	2位	民間需要の停滞	21%		2位	需要の停滞	13%
	3位	材料価格の上昇	10%			大企業の進出	13%
製造業	1位	需要の停滞	25%	サービス業	1位	利用者ニーズの変化	24%
	2位	原材料価格の上昇	20%		1位	需要の停滞	24%
	3位	生産設備の不足・老朽化	15%		3位	材料等仕入単価の上昇	17%
小売業	1位	購買力の他地域流出	20%				
	2位	大・中型店の進出	16%				
	3位	需要の停滞	14%				

- ・全国調査における経営上の問題点の順位は以下の通り。

	1位	2位	3位
建設業	官公需要の停滞	材料価格の上昇	民間需要の停滞
製造業	需要の停滞	原材料価格の上昇	製品ニーズ変化への対応
小売業	大・中型店との競争激化	需要の停滞	購買力の他地域流出
卸売業	需要の停滞	仕入単価の上昇	販売単価の低下・上昇難
サービス業	利用者ニーズの変化	需要の停滞	従業員の確保難

- ・地域別（東北）

	1位	2位	3位
建設業	材料価格の上昇	熟練技術者の確保難	民間需要の停滞
製造業	需要の停滞	原材料価格の上昇	生産設備の不足・老朽化
小売業	大・中型店との競争激化	購買力の他地域流出	需要の停滞
卸売業	仕入単価の上昇	需要の停滞	販売単価の低下・上昇難
サービス業	需要の停滞	利用者ニーズの変化	材料等仕入単価の上昇